



"こもろ・まちたねプロジェクト"で ソーシャルグッド活動を促進します！

岡 都市計画課

小諸市は、市内民間団体や事業者と連携し、大手門公園・あいおい公園・駅前広場をはじめとする公共空間で、ソーシャルグッド活動を行いながら、後押しする仕組みを検討しています。



Q. 「ソーシャルグッド活動」ってなに？

A. 企業の環境活動・ボランティア・寄付活動とは違い、収益追求と社会貢献の両立を目指しながら、子育て・健康づくり・交流・産業の振興・生涯学習・コミュニティづくりなどを通じて社会全体に良い影響を与える活動です。

Q. "まちたねプロジェクト"ってなに？

A. ソーシャルグッド活動の種を"まちたね"とし、実際に複数の"まちたね"を育てる活動を行いながら、市が後押しする仕組みを検討する課題解決型の調査・検討プロジェクトです。小諸市は、下記3つの点から事業者をサポートします。



①構想段階での連携

必要な情報を提供し、構想段階から、具体的な企画の立案、仕組みづくりをともに検討し、市民グループや民間事業者と連携できるよう、パートナー募集や働きかけを行っていきます。

②公共空間の提供

活動を行う場・機会として公共空間を提供し、所管する関係機関との調整を連携して行います。

③情報発信

活動、社会実験の様子等を情報発信し、個別のまちたねやプロジェクトの浸透を図ります。また、新たな仲間との出会いや市内プラットフォームとの連携創出を促します。

現在構想中の"まちたね"

●大手門公園の新たな活用検討

個人的な公園利用にはない、新しい広場利用をカタチにできる場を"まちたね広場"とし、大手門公園で活用方法の社会実験を実施。



大手門公園
×
市民グループ
×
スマイル小商店街

●コミュニティ交通による外出機会の創出

スマートカート"egg"により市民の回遊、観光客の散策の支援、新たな出会い・交流のきっかけづくりにつながるか社会実験を実施。



コミュニティ交通
×
(株)カクイチ
外出のきっかけづくりを
交通手段により解決

●小諸駅周辺の多様なコミュニケーションの創出

小諸駅周辺における公共空間を活用し、多様なコミュニケーション創出に向けて社会実験を実施。



道路・公園
×
(株)アマナ
写真による
まちづくり活動

浅間国際フォトフェスティバル 2021 PHOTO KOMORO

浅間山麓で繰り広げられるアートフォトの祭典が、今年は小諸市でも開催されます。テーマは、「NEO RETRO PHOTO in KOMORO 懐カシクテ古クテ新シイ写真体験」。国内外の著名な写真家たちの作品が、ユニークな形態で小諸の街じゅうに展示されます。懐古園、北国街道沿いの町屋の外壁など、街を回遊しながらアート体験をお楽しみください。

▶会期 令和3年8月28日～11月

▶会場 懐古園内（馬場跡、武器庫、酔月橋）、
ほんまち町屋館、糸屋、東西自由通路 ほか